



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.24

中仙地域長野地区で清酒や焼酎、リキュールなどを醸造・販売しているのが、合名会社鈴木酒造店（鈴木直樹代表社員）です。

1689（元禄2）年に創業。300年を超える長い歴史をもつ老舗です。同社が誇る日本酒ブランド「秀よし」は、宝暦年間に秋田藩主の佐竹氏が同社がつくった酒を「秀でて良し」と誉め称えたというエピソードにちなんで生まれました。現在取り扱っている銘柄は約100種類。その中から出品した2品が「ワイングラスでおいしい日本酒アワード2016」の最高金賞に輝くなど高い評価を得ています。現在力を入れているのは、酒



伝統の蔵で酒の魅力を発信

合名会社鈴木酒造店〔中仙〕

製造品目／日本酒など

従業員数／30人

※今回の案内人は営業部の山崎亜紗美さんです

蔵見学を軸にした観光事業。同社の酒蔵は建築以来火災などの災害に遭うことなく現在まで昔ながらの姿を留めています。そうした空間で伝統的な酒造りの雰囲気と日本酒の魅力を五感に訴え、見学に訪れた観光客の日本酒への興味と購買意欲を高めるとともに、いわゆる「口コミ」の広がりや日本酒ファンの獲得につなげたいとしています。

日本酒の普及促進を図ることで秋田の食文化の素晴らしさを伝えたいという同社。看板である日本酒製造と、今後さらなる展開が期待できる観光事業を組み合わせながら、地域振興に貢献していきたいと考えています。